

PATO
岩手

協議会

No60号

事務局

〒029-4503

金ヶ崎町西根真析

152

日本スキーパトロール協議会

岩手県支部

<http://jspaiwate.starfree.jp/>

公パト検定・北海道ルスツスキーリゾート

多くの人にお世話になり合格

滝沢市スキー協会

第58期合格 石倉 恵嗣

パト受検はと思ったのは、40歳を目前にし、今まで色々な人たちに助けられっぱなしの人生だったと振り返り、自分も何か人助けに携われたらと考えたことや身近な方がパトロールをやっており、話を聞いているうちに挑戦してみたいなと思ったのが始まりです。日赤救急法の講習を申し



第58期合格の記念撮影

込み、滝沢市スキー協会に公パトの申し込みをお願いし、12月22日安比高原での養成講習会に参加。この時期はアキヤポートをまっすぐに支え走らせることが出来ずに、ターンは問題外、真下搬送は制動できずに、ポートに引きずられ、疲労感だけが残り、講習会を終えました。その数日後、ありがたいご縁で岩手高原スノーパークスキースクールパトロール隊に所属させていたたけることになり、毎週日曜日の勤務ですが、朝のコースパトロールからはじまり、実戦での傷病者救助、搬送、応急手当までの勉強、先輩方にはポート搬送の指導を受けました。そのおかげで少し自信を持って、2月の網張温泉スキー場での養成講習会に参加したところ、急斜面での真下搬送はどんなに踏ん張ってもポートに引きずられるだけ、他に基礎

種目でも課題が残ったままで終了しました。

検定までの残り1か月間は、養成講習会で、アドバンスを頂いたことを練習し、岩手高原スキーパークの先輩方から基礎種目を教えて頂き、仕事の合間に理論を学習し、検定1週間前には高畑先生が忙しい中、練習時間を設けてくださり、同期の畠山さんと最終調整を行いました。

この辺あたりから、やっとな真下搬送でのコツをつかみ出し、制動のコントロールが可能になり、一番嫌いだっただ真下搬送が一番好きな種目になったのを覚えています。

3月のルスツリゾートでの検定会は畠山さんと参戦し、初日は理論試験。2日目の雪上試験では、

※新しい岩手県支部のQRコード活用ください



バーンが荒れていました。が、バディとしてお世話になった大坪さんは身長、体重とも自分と同じで、良きアドバンスも頂き、なんとか無事に終了し、山を越えた感がありました。

3日目はラスト、ロープ操法、三角巾救急法です。緊張して手のひらが汗だくになりましたが、冷静にや

八甲田公パト春山訓練

訓練を今後の活動に活かしたい

42期 奥中山高原スキー場 澤村 守

私は、4月13日、14日に行われた青森県スキー連盟主催の「公認パトロール春山訓練」に参加してきました。4月とは言いえ八甲田山は雪も豊富で（まだ3mくらいあったようです）私の仕事場の内陸の小さな山（奥中山高原スキー場・西岳は標高1018m）とは一味違う、「バックカントリー」のメッカとして、土日だったとはいえ大勢のスキーヤー、スノーボーダーで賑わっていました。

初日は八甲田温泉ツアーコースを満喫できましたが、2日目は視界も悪く風も30mくらいあったような気がします。ツアーコースは断念し、春山訓練初参加の私としては、バックカントリーの楽しさ・危なさ・パトロールの役割（ツアーガイドの大変さ）を少しは理解できたようなそんな2日間でした。

初日開校式の後、最初の講義ではビーコン（搜索トランシーバー）を使った操作の仕方からでしたが、生存率を上げるために操作方法も変化しているようで、私も初めて聞くことばかりでしたが大変参考になりました。私が勤めているスキー場においても今後需要が出てくる可能性もあり、私自身大変興味を持っていて、ことでしたので勉強させていただきました。

昼食休憩をはさみ「八甲田温泉ツアー」に行きながら、途中ロープワークの講義を交えて下山しました。私はスキー板はセミフットだったのですが、何の何の問題もなかったのですが、ストックが通常のグレンデ用のストックだったもので、斜面を登るときや苦戦（雪に刺さりすぎてしまう）しましたが、下山した瞬間の爽快感は今まで味わったことのない、言葉で表現することが難しいものがありました。これが「バックカントリー」の魅力だと気づいた瞬間でした。

2日目は朝からロープウェイで山頂に上り、ツアーコースを満喫・・・の予定でしたが、降りた瞬間50mの強風で尚且つ視界が50mもなかったでしょうか？見えませんでした。先が！しばらく青森県連の方々が協議していたようですが、ツアーコースを断念して、フォレストコースを下りました。

昼食を挟み、ブルーシートを使った「応急救助ボート」とロープワークを行い、捜索トランシーバーを使用した操作模擬訓練で2日目を終了しました。

何はともあれ、無事終了して「笑顔で帰宅！」できました。（個人的なキャッチフレーズです）

初めて参加した感想を一言でいえば「充実した訓練」ですが、色々と感じることが多く勉強になりました。今後のスキーパトロール活動で活かしていけるように努力します。

最後になります。八甲田の「公認パトロール春山訓練」をお勧めです。一度参加してみたい方が絶対良いと思います。色々と思うことがあるはずですが、

原スキースクールの遠藤代表、梅沢校長、パトロール隊長の達也さん、先輩方のバックアップがあつてこそ合格です。2級から指導くださった網張の庄司さん、ありがとうございました。支えてくださった皆様には少しでも恩を返せるよう日々努力して1人前のパトロール隊員になれるよう頑張っていきます。